

ASNITE-R フレキシブルな認定範囲における生産品目一覧表

改訂日：2025 年 4 月 1 日

品質保証責任者



本リストに記載する品目は ASNITE-R 認定範囲で生産できる (ASNITE-R 認定シンボル付認証書を発行できる) 標準物質の一覧である。

標準物質の種別 ： 認証標準物質

- 値付けされる特性 ： 濃度 (無機・単一)

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術		
1	イットリウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	キレート滴定法		
2	セリウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法		
3	ネオジム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
4	テルビウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	キレート滴定法		
5	ルテチウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
6	コバルト標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法		
7	カルシウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	キレート滴定法		
8	マンガン標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
9	マグネシウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
10	鉛標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法		
11	アルミニウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
12	銅標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
13	ニッケル標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
14	カドミウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法		
15	すず標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
16	亜鉛標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
17	エルビウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	キレート滴定法		
18	バナジウム標準液	1000 mg/L	5mg/kg 以上	ICP-OES 法		
19	りん標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法		
20	銀標準機	1000 mg/L	5mg/kg 以上	ICP-OES 法		
21	イッテルビウム標準液	1000 mg/L	5mg/kg 以上	ICP-OES 法		
22	鉄標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法		
23	水銀標準液	1000 mg/L	14mg/kg 以上	ICP-OES 法		
根拠文書		JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)			文書№	—
起案部署		東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08	改訂日	2025.04.01

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術
24	金標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
25	ナトリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
26	カリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
27	セレン標準液	1000 mg/L	11mg/kg 以上	ICP-OES 法
28	硫黄標準液	1000 mg/L	11mg/kg 以上	ICP-OES 法
29	ジルコニウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
30	白金標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
31	インジウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
32	ランタン標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法
33	ユウロピウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
34	ガリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
35	ビスマス標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法

• 値付けされる特性 : 濃度(無機・混合)

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術
1	多元素混合標準液 ICH Q3D 経口剤用	Ni	200mg/L	4mg/L 以上
		V	100mg/L	1mg/L 以上
		Co	50.0mg/L	0.4mg/L 以上
		As	15.0mg/L	0.1mg/L 以上
		Cd	5.00mg/L	0.06mg/L 以上
		Pb	5.00mg/L	0.04mg/L 以上

• 値付けされる特性 : 濃度(有機・単一)

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術
1	DSS-d ₆ 標準液	500.0mg/L	0.03%以上	核磁気共鳴法(¹ H)

根拠文書	JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)			文書№	—
起案部署	東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08	改訂日	2025.04.01

• 値付けされる特性 : 純度

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術
1	イマゾスルフロン	97.0%以上	0.6%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
2	ジメトエート	98.0%以上	0.6%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
3	ピリメタニル	97.0%以上	0.6%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
4	ビフェントリン	98.0%以上	1.3%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
5	イソキサチオン	96.0%以上	1.0%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
6	エトフェンプロックス	97.0%以上	1.0%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
7	イマザリル	98.0%以上	1.7%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
8	イプロジオン	98.0%以上	1.0%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
9	ビンクロゾリン	98.0%以上	1.6%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
10	EPN	97.0%以上	1.0%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
11	cis-ペルメトリン	98.0%以上	1.6%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
12	プロシミドン	98.0%以上	1.4%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
13	フサライド	97.0%以上	1.5%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
14	アセフェート	98.0%以上	1.4%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
15	プロベナゾール	98.0%以上	0.9%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
16	アラクロール	98.0%以上	1.3%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
17	チウラム	98.0%以上	0.9%以上	核磁気共鳴法(¹ H)

※1 %による表記は値付け濃度に対する相対値である。

根拠文書	JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)			文書№	—
起案部署	東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08	改訂日	2025.04.01